

第7回コーラスフェスティバル in 和光に出演する

2017年4月9日(日)、標記演奏会が、和光市民文化センター〈サンアゼリア大ホール〉で開催された。今年は、女声合唱、混声合唱、男声合唱を合わせて、17団体が参加した。

13時30分開演、Ⅰ部とⅡ部で構成され、本演奏会の特長である合同演奏を入れながら進行した。

我が志木グリークラブは、5番目に出演し、初谷敬史先生の指揮で、「ふるさと（作詞：室生犀星、作曲：磯部俣）」、「お菓子と娘（作詞：西條八十、作曲：橋本國彦、編曲：林光）」の2曲を演奏した。

1曲目に演奏した「ふるさと」は、今まで何度か演奏したことがある。結構歌い込んだ曲ではあるが、曲中にある転調のところで音が取れず、その後微妙に音が外れてハモらないことが多い曲である。磯部俣作曲の曲は、「遙かな友に」をはじめとして名曲が多いが、歌うとなれば結構難しい曲が多い。この「ふるさと」も転調があったりしてものにするには、骨の折れる曲である。

練習の時、初谷先生からは、「リズム、ハーモニー、強弱を大切に」「暗い感じがする歌詞であるが、暗く歌うのではなく、明るい声で歌うこと」「音の変わる瞬間を丁寧に大切に歌うこと」「音の横の流れを意識するとともに、縦の音も意識して歌うこと」「感動的に歌うところ、優しく歌うところ、雰囲気を出して歌うところ等メリハリをつけて歌うこと」等々の指導があった。指導内容の全てが、コーラスにとって基本で、〈言うは易く行うは難し〉でこれができるれば名合唱団になれる。恐らく今回も出来なかった項目が多かったであろう。

「ふるさと」の歌詞は

ふるさは遠きにありて思ふもの
そして悲しくうたふもの
よしや うらぶれて異土の乞食（かたい）となるとても
帰るところにあるまじや
ひとり都のゆふぐれに
ふるさとおもひ涙ぐむ
そのころもて
遠きみやこにかへらばや
遠きみやこにかへらばや

室生犀星『抒情小曲集』

なるほど、歌詞を読むと故郷を離れ、一人淋しくふるさを思い出している情景を、室生犀星は詩にしたように読み取れる。この曲を、明るい声でサラッと歌うのは、相当年季が必要だ。

2曲目の「お菓子と娘」は、我が団にとって今まで歌ってこなかった新しいジャンルの曲である。今回は、西條八十作詞、橋本國彦作曲、林光編曲の曲を歌った。

歌詞は、 お菓子の好きな 巴里（パリ）娘
二人揃えば いそいそと
角の菓子屋へ 「ボンジュール」

選（よ）る間も遅し エクレール
腰もかけずに むしゃむしゃと
食べて口拭く 巴里娘

残るなかばは 手に持って
行くは並木か 公園か
空は五月の みずあさぎ

人が見ようと 笑おうと
小唄まじりで かじり行く
ラマルチーヌの 銅像の
肩で燕の 宙返り

1929 年（昭和 4 年）の作品であるが、なかなかシャレた言葉で、綴られている。

初谷先生の曲の味付け、曲想が、豊かで我々爺さん達にとっては、実演するのが、大変であった。
Allegretto の曲想で *crescendo*、*decrescendo*、*mf*、*mp*、*fp*、*f*、*rit*、*a accel*、*dim*、*poc poc*、と変化の富んだ歌い方を要求された。何度か、初谷先生がご自分で歌って「お手本を示して」いただきましたが、感性の違いか、経験の無さか、お手本どおりには歌えなかった。

作詞の西條八十は、明治 25 年（1892 年）1 月 15 日、東京・牛込の生まれ。10 代の頃から文学的才能を発揮し、15 歳の時には同人誌「深夜」を発表している。早稲田大学在学中には、三木露風、山田耕筰らと「未来」を創刊している。戦時中は、古関裕而らと共に音楽部隊隊長として中支戦線に従軍した。戦後は、日本詩人クラブや日本詩人連盟を創立、日本音楽著作権協会会長を務めるなど、音楽・文芸の世界で重責をになった。

童謡の作品として「かなりあ」、歌謡曲として「東京行進曲」「青い山脈」「蘇州夜曲」等がある。名前の「八十」は実名で、親が「苦」を示す「九」を抜いた人生を送るようにつけたものと言われている。明治 45 年(1970 年)8 月 12 日、亡くなった。

一方、作曲の橋本國彦は、明治 37 年(1904 年)9 月 14 日、東京・本郷の生まれ。大正 12 年東京音楽学校（現、東京芸術大学）に入学。ヴァイオリンと指揮法を学んだ。昭和 9 年から昭和 12 年まで、ウィーンに留学。帰国後は、母校の教授に就任し、後輩の指導にあたった。門下生には、芥川也寸志、團伊玖磨、黛敏郎らがいる。昭和 24 年(1949 年)5 月 6 日、胃がんのため、44 歳で鎌倉にて亡くなった。

今回の第 7 回コーラスフェスティバル in 和光では、今まで何度か歌ったことがある「ふるさと」と初挑戦の「お菓子と娘」を演奏した。

志木グリークラブは、創立 26 年を向えるが、当然のことながら、団員は毎年歳をとり、忘れっぽくなり、音を忘れ、歌詞を忘れることは、日常茶飯事である。寄る年波を克服し、今のレベルを維持するには、練習あるのみと思い毎週練習をしている。この成果は必ず次の演奏会に現われると信じて、練習に励みたい。期待して下さい。

（2nd-Tenor 和氣 敏夫記）

第7回

コーラスフェスティバル

in 和光

開催日：2017年4月9日(日)

時 間：13時30分開演

場 所：和光市民文化センター

サンアゼリア大ホール

主催：コーラスフェスティバル in 和光実行委員会／助成：(公財)和光市文化振興公社／後援：和光市教育委員会／連絡：脇田 048-479-0380

第Ⅰ部

1 混声泉コーラス

混声合唱組曲「海の詩」より

海はなかった

航海

指揮 岩國弘文

ピアノ 山崎 愛

作詩 岩間芳樹

作曲 廣瀬量平

2 アンサンブル Sola

手紙～拝啓十五の君へ～

五ひきのこぶたとチャールストン

指揮 脇田美保子

ピアノ 小室 緑

作詞/作曲 アンジェラ・アキ 編曲 今村 康

作詞 蓮 健児 作曲 モーガン/マルキン 編曲 越部信義

3 唱歌クラブ

村の娘

少年時代

マイウェイ

指揮 宮地多美子

ピアノ 杉本文子

訳詞 藤村閑夫

作曲 ラッツァロ

作詞 井上陽水 作曲 井上陽水/平井夏美 編曲 今村 康

訳詞 中島 潤

作曲 J.ルポー C.フランソワ

♪合同演奏 2&3&4&16 おおブレネリ

4 アンサンブル ・バカラ

ときめく心に

ゆかいに歩けば

指揮 脇田美保子

ピアノ 清水孝江

訳詞 野上 彰

作曲 F.レハール

作曲 S.モーラー

編曲 岡本 仁

5 志木グリークラブ

ふるさと

お菓子と娘

指揮 初谷敬史

作詞 室生犀星

作曲 磯部 倅

作詞 西條八十 作曲 橋本國彦 編曲 林 光

6 志木混声合唱団

Amazing Grace

混声合唱組曲「心の四季」より

風が

Finlandia-Hymni

指揮 室伏正隆

ピアノ 山崎 愛

作詞 John Newton 作曲 不詳

作詞 吉野 弘 作曲 高田三郎

作詞 V.A. KOSkenniemi 訳 関 忠亮

作曲 Jean Sibellus

7 シャンテ カフェ

泉のほとり

美しく

ローレライ

指揮 布施忠良

ピアノ 鈴木康子

訳詞 井上頼豊 作曲 ノビコフ 編曲 荒谷俊治

作詞 深尾須磨子 作曲 平井康三郎

訳詞 近藤朔風 作曲 P. F. シルビャー 編曲 若林千春

8 Dolce 合唱団♪

さびしいカシの木

瑠璃色の地球

指揮 阿部朋子

ピアノ 濱崎洋子

作詞 やなせたかし 作曲 木下牧子

作詞 松本 隆 作曲 平井夏美 編曲 今村 康

♪合同演奏 7&8&9 見上げてごらん夜の星を

9 女声コーラス 彩音

女声合唱組曲「今日もひとつ」より

いつだったか

365 日の紙飛行機

指揮 小屋敷 真

ピアノ 小笠原貞宗

作詞 星野富弘

作曲 なかにしあかね

作詞 秋元 康

作曲 青葉紘季/角野寿和

10 ドン・キホーテ男声合唱団

男声合唱による 10 のメルヘン「愛する歌」より

ひばり

ユレル

さびしいカシの木

指揮 河田修朗

ピアノ 古郷由利子

作詩 やなせたかし 作曲 木下牧子

♪合同演奏 5&10&15 男声合唱曲「月光とピエロ」から Ⅲピエロ

～休憩～

第Ⅱ部

11 コール・ソアール

映画「皇帝円舞曲」主題歌より
奥様お手をどうぞ
映画「わんわん物語」主題歌より
ラ・ラ・ルー
映画「南太平洋」主題歌より
魅惑の宵

指揮 武 かほる ピアノ 利根川正子

作詞 フリッツ ロッター 作曲 ラルフ アーウィン
編曲 大六和元
作詞 ペギーリー 作曲 ソニーパーク
編曲 大六和元
作詞 オスカー・ハマースタインⅡ世
作曲 リチャード ロジャース 編曲 大六和元

12 コール・リボン

Birthday
いのちの理由
夢見る人

指揮 宮地多美子 ピアノ 武井千栄子

作詞/作曲 さだまさし 編曲 山室紘一
作詞/作曲 さだまさし 編曲 山室紘一
作詞/作曲 さだまさし 編曲 山室紘一

♪合同演奏 11&12&13 北の国から

13 アンサンブル フェリーチェ

女声合唱のためのヒットメドレー「カラース」より
野ばら
木綿のハンカチーフ
落葉松

ピアノ 武石玲子

作詞 ゲーテ 作曲 シューベルト 編曲 三沢治美
作詞 松本 隆 作曲 筒美京平 編曲 三沢治美
作詞 野上 彰 作曲 小林秀雄

14 イル・カント・デル・クォーレ

春に
混声合唱とピアノのための組曲「夢の意味」より
夢の意味

指揮 前中榮子 ピアノ 宮崎香織

作詞 谷川俊太郎 作曲 木下牧子
作詞 林 望 作曲 上田真樹

15 MFグリークラブ 和光

はるかな友に
いざ起て戦人よ
斎太郎節

指揮 布施忠良

作詞/作曲 磯部 徹 編曲 林 雄一郎
作詞 藤井泰一郎 作曲 グラナハム
宮城県民謡 編曲 竹花秀昭

16 クリスタル ハーツ

広い河の岸辺
ルビーの指環

指揮 脇田美保子 ピアノ 小笠原貞宗

訳詞 八木倫明 スコットランド民謡
作詞 松本 隆 作曲 寺尾 聡 編曲 福井 幾

17 朝霞混声合唱団

混声合唱のためのヒットメドレー「LOVE」より
夜明けのスカット
喝采
どうにもとまらない
愛燦燦

指揮 坂本恒太 ピアノ 金原理恵子

編曲 三沢治美
作詞 山上路夫 作曲 いずみたく
作詞 吉田 旺 作曲 中村泰士
作詞 阿久 悠 作曲 都倉俊一
作詞 小椋 桂 作曲 小椋 桂

♪合同演奏 1&6&14&17 大地讃頌

全員合唱 みどりのそよ風

～終了～